

2021年

10・11月

No. 338



蜷川自治振興会

世帯数 6,155

市立蜷川公民館

人口 13,594

男 6,642

女 6,952

TEL 421-2971

(R3.8月末現在)

ホームページ <http://ninagawa-jichi.com/>



## にながわふれあい子ども食堂2周年

「誰でもみんなで集う時間を定期的にもつことができれば」との思いで地域みんなで始めた子ども食堂も8月で2年が経ちました。

地域のたくさんの方が携わってくださる子ども食堂として県内外より評価をいただくことも増え、これからもみんなで続けていくことができればいいなと思っています。

現在は、コロナ禍で毎月開催日ぎりぎりになってから開催の可否を決めるという状況が続いています。

制限のある毎日はまだしばらく続きそうですが、ボランティアも含め「にながわふれあい子ども食堂」を利用される皆様が安心して参加できるような活動を今後も考えていきたいと思っています。

※ 開催の有無や活動内容はfacebook、Instagramでお知らせしています。

(にながわふれあい子ども食堂 代表 田畑 亜矢)



会食の際にはアクリル板の設置



コロナ禍となり手作りの食事はお弁当箱につめてお持ち帰りもできるように



状況によっては屋外でのお弁当引き渡し

### 蜷川ふれあい文化祭(作品展)中止

11月に予定しておりました『蜷川ふれあい文化祭(作品展)』は、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないことから中止といたします。

楽しみにされていた皆様には、心よりお詫び申し上げます。

(蜷川地区ふるさとづくり推進協議会)

### 令和4年成人式実行委員募集

令和4年1月8日(土) 富山国際会議場にて開催予定の成人式の企画・運営にご協力いただける実行委員を募集します。お誘い合わせの上お申し込みください。

対象者 蜷川校下成人式参加予定の新成人の方  
(平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ)  
1～2回夜間の会合を予定しています

募集人数 10名程度

締切 10月末日

申し込み及び問合せ先 蜷川自治振興会 (TEL 421-2971)

(蜷川自治振興会)

## 地域行事紹介

### 7/25(日) 高速道路側道側溝美化活動

今年も、各町内会、中日本高速道路(株)の社員の方々総勢約100名に参加いただき、布市～黒崎間の高速道路側道側溝美化活動を実施しました。たくさんのポイ捨てされたペットボトルや空き缶等のごみを回収しました。蒸し暑い中、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

(蜷川地区環境保健衛生連合会)



### 8/2(月) せせらぎ教室「おやこの料理」

蜷川校下青少年健全育成連絡協議会は、蜷川校下食生活改善推進協議会の皆さんの指導の下、せせらぎ交流教室「おやこの料理」を開催しました。

食材を切ったり盛り付けしたりして、ピザトーストやかぼちゃのポタージュ、野菜サラダ、サイダーかんを作り、美味しくいただきました。

参加者からは「楽しく料理できた」「子どもと貴重な体験ができてよかった」などの声が上がりました。

(蜷川校下青少年健全育成連絡協議会・蜷川校下食生活改善推進協議会)



# 令和3年度学校開放だより

## 10・11月度 蛭川小学校体育施設開放週割表

第396

R3.10.1

曜日	管理者	体育館（夜間）	グラウンド（夜間）	体育館（放課後）	グラウンド（放課後）
月	和仁	スポーツ交流会			少年野球
火	横尾	バレーボール	蛭川ISSC	少女バレーボール	少年サッカー
水	田村	バスケット インディアカ	インポーズ ソフトクラブ	少年少女バドミントン	少年野球
木	上島	ビーチボール	蛭川ISSC		少年サッカー
金	東	ヘルシースポーツ教室	けまりクラブ	少女バレーボール	少年野球
土	松浦	よさこい		少女バレーボール	野球 サッカー

10月2日(土) 7:30 ~ 13:00 わかば保育園運動会 蛭川小学校体育館  
(雨天時)

※体育館・グラウンドの使用申込みは、使用前月の学校開放委員会（10月18日）が開催される体育館に必ず代表者が出席し、確認のうえ申し込み下さい。

委員長	和仁正勝 (425-1760)	管理指導員	岡本義晴 (492-2339)
管理指導員	河西 潔 (429-6484)	管理指導員	竹内 崇 (422-0249)

## 町内会・各種団体紹介コーナー

●蛭川地区の各町内会・各種団体の活動等について紹介します●

今回は「赤田南町」の紹介です。

赤田南町は蛭川校区の中央部に位置し、その要には赤田地主社が鎮座し、約300世帯が生活している町です。富山ICにアクセスしやすく、また、商業施設や大手企業にも比較的に近いことから、300世帯のうち約200世帯が共同住宅世帯という特性があります。

当町内会では、例年、「春の花見」、「夏の納涼祭」、「秋の日帰り旅行」などを通じて住民の親睦を深めていますが、残念ながら本年もコロナ禍のため中止になりました。

行事ができない分、当町内会活動の「きれい（衛生的）で住みやすいまちづくり」の一環として、本年度は「ごみ集積場の改善」を行うこととし、集積場まで遠くて苦勞されていた地域に、地元企業にもご協力いただいて集積場を新設しました。また、経年劣化した集積場を修繕するとともに「不法投棄防止対策」にも鋭意取り組んでいます。

コロナ禍の一日も早い収束を願いつつ、これからも、住民皆さまのご協力の下、「きれいで住みやすいまちづくり」を進めていく所存です。



密が懐かしい花見の集合写真



新設したごみ集積場



赤田地主社にコロナ収束祈願

(担当 赤田南町町内会長 松井 進)